

ふるさとわがまちづくり



松嶺自治区

◆松嶺町はどんなところ

町内の世帯数は15戸で住民は70人です。年齢構成は右表の通りです。山間を流れる松嶺川に沿って点在する集落と山の峰に点在する集落があります。いずれにしても山に囲まれた緑の多い自然豊かな住み良いところです。

◆松嶺町とささゆり

松嶺町はささゆりの里と呼ばれ、今では全国的に名が知られていると言っても過言ではありません。今年のささゆりまつりではインターネットで見て、九州から来ましたとか、神戸から来ましたとかそういう方がお見えでした。かなり遠くから来てくれるんだなあ、松嶺町のささゆりはたいしたもんだなあと感心しております。ささゆりは40~50年前は、このあたりではいっぱい咲いておりました。花の咲く6月になれば、腕に抱えるくらい摘み取ったものです。ところがいつの間にか、山の手入れをしなくなったため絶えてしまい、ほとんど目にすることがなくなってしまいました。しかし、そんな中でいまでは町内一の長寿であられる鈴木峰銀さんがご自分の山を手入れし、ささゆりを絶やさないう大切に保護されてまいりました。そこには開花時期には15千本とか20千本とか言われる程のささゆりがあたり一面に咲いておりました。鈴木さんも高齢になられ一人では手入れが大変ということで平成10年に松嶺町ささゆり保存会を設立し、町内で保護し始めました。新聞、市の広報などのメディアにより知られるようになり、今ではささゆり祭期間中には3千人ぐらいの方が可憐に咲くささゆりを楽しみに訪れるようになりました。



◆豊田市指定名木：樺の大木

この樺は直径1m程の大木で大空にそびえ立っております。春は新緑、秋は紅葉、冬には雪が枝に積もった様など四季折々の趣が楽しめます。(名木指定第215号)

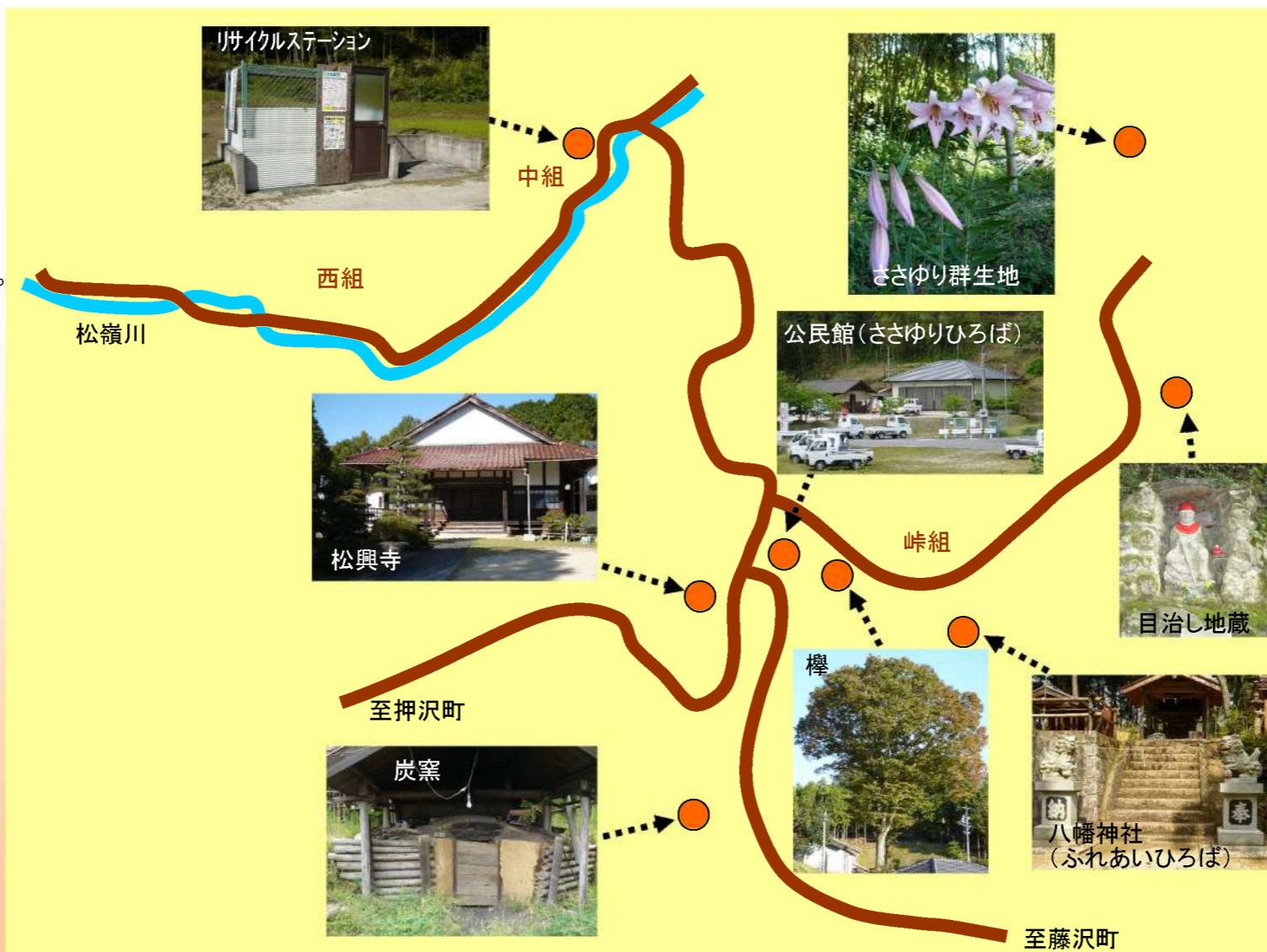
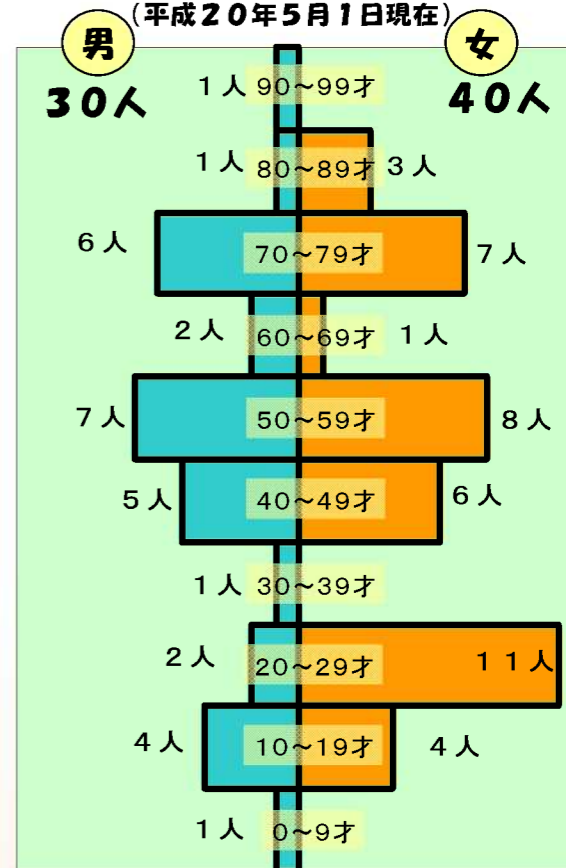
◆町内三大イベント

- 春の記念祭花見会・・・4月第1日曜日
当日はふれあいひろばに町内の方がほとんど集まり、各家でこしらえたおにぎりやサンドウィッチ、惣菜をみんなで食べ、桜や新緑を楽しみながら町内の親交を深めます。
- ささゆりまつり・・・6月上旬~中旬
前述のように大勢の方がささゆりを見に来られ、いつもは閑散としている町内が期間中は大変にぎやかになります。
- 秋の大祭もちなげ大会
・・・10月第2日曜日
前日より餅をつくり餅なげ大会の準備をします。当日はふれあいひろばでビニール袋に1つずつ入れた餅を投げ、それを集まった人

たちが我先にと拾います。餅投げ大会はほんの10分程ですが、その時だけは賑わいで非常に盛り上がっています。1人20個、30個と拾う方もみえます。餅の入ったビニール袋には1等とか2等などの景品がもらえる当りくじの入ったものもあります。それを拾った人は大変ラッキーです。

<年齢構成>

(平成20年5月1日現在)



松嶺自治区データ

(H20.4現在)

- 世帯数：15世帯
- ：13世帯 (昭和52年)
- 組数：3組
- 面積：1,838K㎡
- 回覧：月2回
- 防犯灯設置箇所：12箇所
- 小学校：藤沢小学校区
- 自治区会館：松嶺町公民館